



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

2005年4月1日
MR/J06/05

メディア用原稿
非公式記録

2004年度国連大学キリン・フェロー研修修了式 4月6日 国連ハウスにて開催

国連大学では来る4月6日(水)、2004年度国連大学キリン・フェローシップ・プログラムにより昨年来日し、茨城県つくば市にある独立行政法人・食品総合研究所で1年間にわたって研究活動を行ってきたフェロー3名の研修修了式を東京・渋谷の大学本部にて行います(14:30~16:30、於:5階エリザベス・ローズ会議場)。

この修了式では、2004年度のフェロー3名、ジャンバル・トエヤツェツェグ(モンゴル)、ワンチャイ・パンサビー(タイ)、ならびにフオン・ドゥアン・ティ・タン(ベトナム)による研究成果についての報告の後、修了証書の授与と記念品の贈呈が行われます。また、2005年度の新フェロー5名(バングラデシュ、中国、インド、タイ、ベトナム各1名)も紹介されます。(式次第については、添付をご参照ください)

国連大学キリン・フェローシップ・プログラムは、アジア地域全体の食品研究機関の能力育成を目的として、キリンビール株式会社のご支援により1993年に発足しました。このプログラムは、毎年アジア地域の開発途上国の優秀な研究者5人までを日本に招聘し、1年間に渡り、食品総合研究所における研究・研修の機会を提供するほか、フェローの出身研究機関にも資金援助を行うことにより、帰国後の研究活動の継続やその成果の普及を可能にするという効果的で革新的な特徴も備えております。

報道関係の皆様はこの式へのご参加・ご取材をお待ちしております。

なお、この件に関するお問合せは、国連大学広報部・小林までお願い致します。電話:03-5467-1217、e-mail:media@unu.edu

MEDIA ADVISORY



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部(東京)を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。

2004 年度国連大学キリン・フェロー研修修了式

2005 年 4 月 6 日 (水)、UN ハウス 5 階エリザベス・ローズ会議場

14:30-14:40 挨拶 高橋 一生 国連大学客員教授

14:40-15:25 2004 年度フェローによる研究報告 (各 15 分)

ジャンバル トゥヤツェツェグ (モンゴル)

「小麦粉の利用と品質管理に関する研究」

ワンチャイ パンサビー (タイ)

「食品廃棄物の有効成分再生に関する研究」

フォン ドゥアン ティ タン (ベトナム)

「天然のフェノール化合物が脂質代謝関連因子の発現に与える影響」

15:25-15:45 研究報告についてのコメントと元フェローについての活動報告

15:45-16:15 修了証書授与式

祝辞： 高橋 一生 国連大学客員教授

澤田 詔三 キリンビール株式会社常務取締役

児玉 徹 独立行政法人食品総合研究所理事長

修了証書授与および記念品贈呈

食品総合研究所アドバイザーの方々への感謝状贈呈

16:15-16:20 2005 年度フェローの紹介

マムダ ヤスミン (バングラデシュ)

ジャン ウェイ (中国)

ポルル ベンカタ ラミ レディ (インド)

チャルワン バンウエク (タイ)

ホアン ティ ミン ヒエン (ベトナム)

16:20-16:30 記念撮影